6月ノ歌 [illegible]

かたくりの花

近藤芳美

花のつぼみ向くまぎれぬかたくりを森にとめ行く風邪病める日を

かたくりの群落つづく木々の奥久しく昏れて月は昇らず

かたくりの花咲き伏せる奥深く落葉を蒼き宵闇は這う

夜のめぐりしどみのしげり稚なきを妻よ稚なきものに屈める

木の間暗く炎の見ゆるときのまきかたくりを掘る妻は離れて